

首都 **圏** 中 **央** 連絡自動車 **道** NEWS
 Vol. — 2 2004.9.5

●着工前の真里谷第4トンネル坑口(平成16年3月撮影)



首都圏を丸くつなぐ
 圏央道。
 千葉を元気にする
 圏央道。
 『圏央道NEWS』は
 圏央道のいまを
 伝える情報紙です。

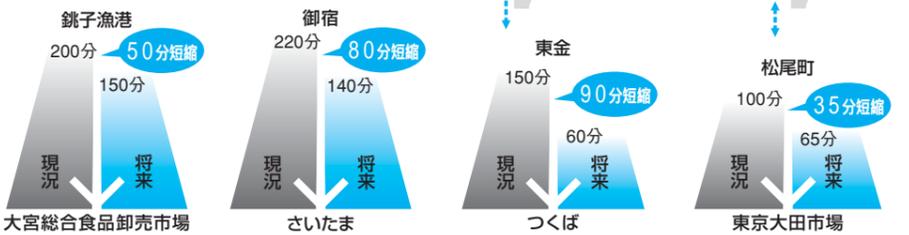
トンネルの工事が
 始まりました！

●真里谷第4トンネル坑口(平成16年8月撮影)

首都圏への一極集中がなくなり地域産業を活気づけます

首都圏へ流入する交通量が分散し、
 バランスのとれた発展が図られます。

主要都市間の移動時間を短縮し
 スムーズなアクセスを実現します。



圏央道とは
 圏央道(首都圏中央連絡自動車道)は、首都圏中心部から半径およそ40〜60kmの位置に計画されている延長約300kmの高規格幹線道路です。
 圏央道は、常磐道をはじめ東北道、関越道、中央道、東名高速など、都心から放射方向にのびる主要な幹線道路と接続して、首都圏の広域ネットワークを形成します。

●圏央道ができると

圏央道が完成すると、都心を通り抜けるだけの通過車両を排除するとともに、都心近郊の交通を適切に分散して導入することにより、首都圏の交通混雑を緩和します。また横浜・八王子・川越・つくば・木更津等の中核都市を連絡することで、業務機能を適切に分散させるなど、首都圏全体の発展に大きく貢献します。

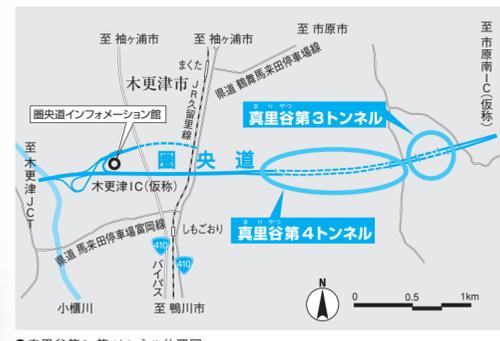
特に房総半島のほぼ中央を背骨のような形で走る千葉圏央道は、東京湾アクアライン、東関東自動車道(館山線・水戸線)、千葉東金道路と接続する新たな交通軸を形成し、地域の活性化、快適な観光・レジャーに寄与するなど、千葉県地域づくりを応援します。

圏央道は、いま……

●トンネルの工事が始まりました！

千葉圏央道のトンネル

千葉圏内の圏央道は、房総半島の山道を横断するため、数本のトンネルが計画されています。このうち木更津市に計画されている「真里谷第3トンネル」「真里谷第4トンネル」の2つの工事が、平成16年の7月と8月に始まりました。



●真里谷第3・4トンネル位置図

●起工式が行われました

千葉圏央道で初めてのトンネル工事となる真里谷第4トンネルの起工式が、平成16年7月15日に木更津市茅野で行われました。起工式には地元のみならずをはじめ各自治体関係者など、総勢50人を超える方々が出席してトンネル工事の安全を願う、圏央道の早期完成への期待はますます高まりました。真里谷第3トンネルも、8月3日に木更津市真里谷で起工式が行われました。こうして始まった2つのトンネル工事は、貫通を目指して掘削が進められています。



●真里谷第4トンネル起工式の様子

■真里谷第4トンネル

- 延長：L=911m
- 掘削工法：NATM（ナトム）※
- 貫通予定：17年3月頃



●起工式後、掘削が進む真里谷第4トンネル（平成16年8月撮影）

■真里谷第3トンネル

- 延長：L=209m
- 掘削工法：NATM（ナトム）※
- 貫通予定：17年2月頃



●平成16年8月3日、起工式当日の真里谷第3トンネル

※NATM(ナトム)とは

ナトムとは、山の中の岩盤が持つ強度を利用してトンネルを造る技術で、掘ったばかりの地山の表面にコンクリートを吹き付けて固め、鉄の棒（ロックボルト）を差し込むことでトンネルを支えます。

NATM = New Austrian Tunneling Method：新オーストリア式トンネル工法

◆NATMの施工概要◆

- 1) 機械を使って地山を掘り進めます。
- 2) 掘削した岩（ズリ）をトンネルの外に運び出します。
- 3) 掘った地山の表面にコンクリートを吹き付けます。
- 4) 鉄の棒（ロックボルト）を地山に差し込みます。
- 5) 防水シートを張り、コンクリートの壁を仕上げます。

親子見学会を開催

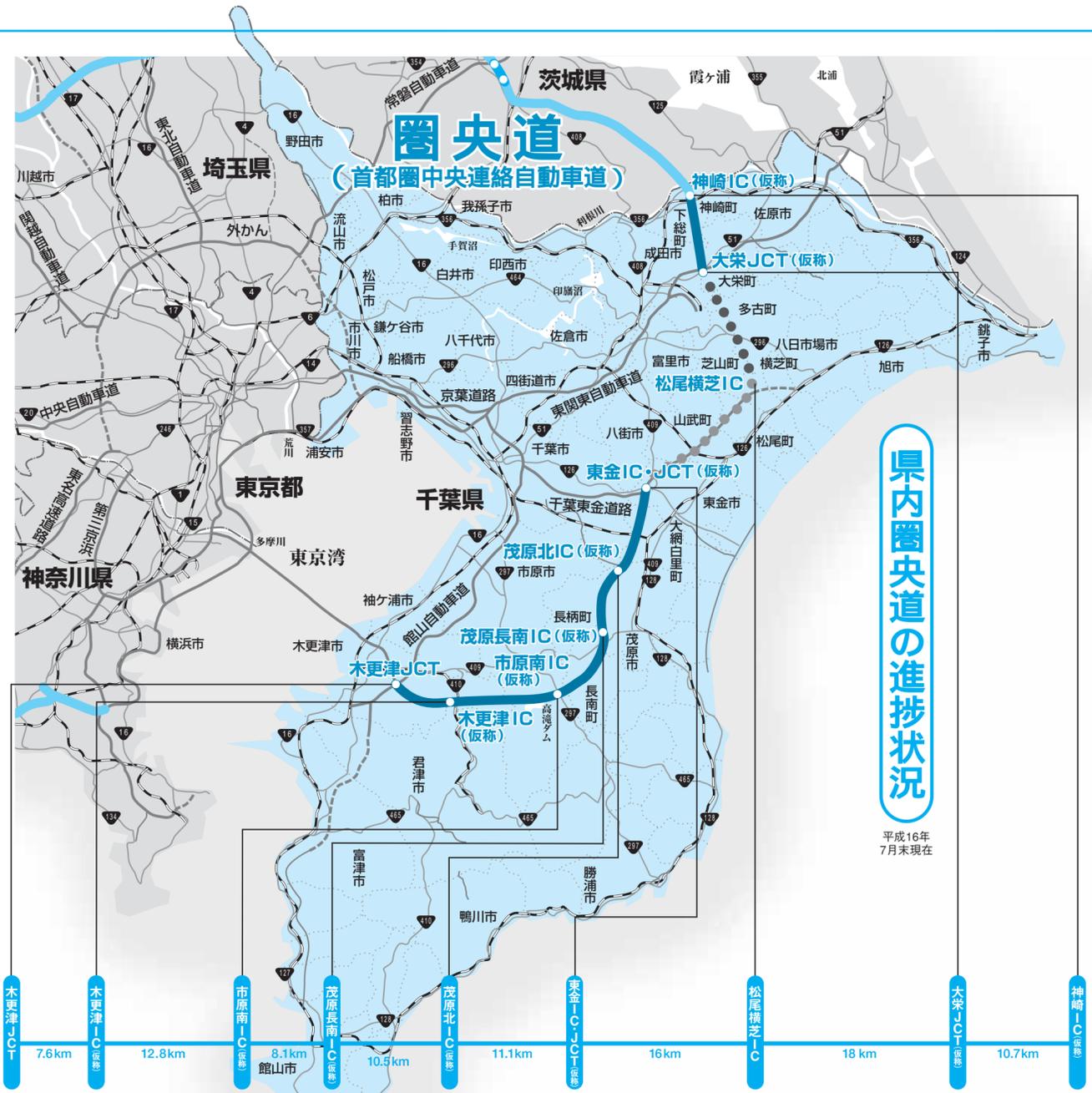
真里谷第3トンネルの起工式と同じ日、小学生を対象とした「夏休み！親子道路見学会」が行われました。参加者は、圏央道インフォメーション館や小櫃川橋梁の工事現場などを見学したあと、真里谷第3トンネルの起工式を体験。千葉県道事務所の野口所長と一緒に、盛砂への「掘入れの儀」を行いました。



●野口所長とともに「掘入れの儀」に参加する子どもたち



●坑口の前で記念撮影

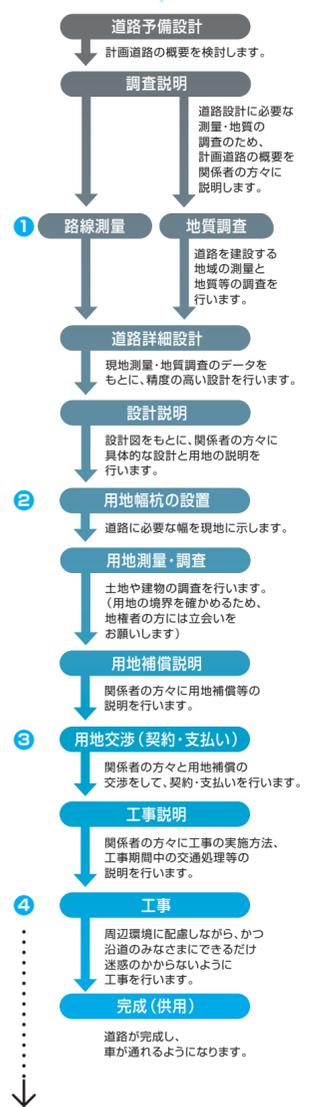


県内圏央道の進捗状況

平成16年7月末現在

区間	延長 (km)	調査中	着工準備区間	着工予定	完了
木更津JCT	7.6	○	○	○	○
木更津IC(仮称)	12.8	○	○	○	○
市原南IC(仮称)	8.1	○	○	○	○
茂原長南IC(仮称)	10.5	○	○	○	○
茂原北IC(仮称)	11.1	○	○	○	○
東金JCT(仮称)	16	○	○	○	○
松尾横芝IC	18	○	○	○	○
大栄JCT(仮称)	10.7	○	○	○	○
神崎IC(仮称)	-	○	○	○	○

圏央道が完成するまでの事業の流れ



- 1 路線測量・地質調査
- 2 用地幅杭の設置
- 3 用地交渉
- 4 工事

完了 (完成済) / 実施中 (現在進行)

●着々と工事が進んでいます

木更津インターチェンジ(仮称) 付近の工事の様子



(平成16年3月撮影)



橋梁に続いて、盛土部が姿を見せています (平成16年8月撮影)



現場では、高架橋コンクリート桁の製作が行われ、架設の準備をしています (平成16年8月撮影)



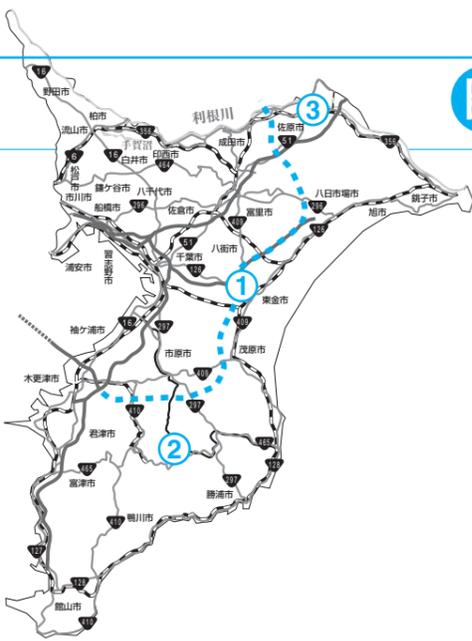
(平成16年3月撮影)



橋台に続いて、速くに真里谷第4トンネルが見えます (平成16年8月撮影)

◆木更津インターチェンジ(仮称) 付近から市原市方面を望む

雑学
チバノロジ
何度も訪れたいくなる魅力が
いっぱい。千葉のおすすめ
スポットへ出かけよう！
今回は、これからの季節にぴったりのおすすめレジャーを3つ。



おすすめその2

養老溪谷まで足を延ばして、心身ともにリフレッシュ！

養老川と無来川が合流する一帯に見られる養老溪谷は、千葉でも有数の景勝地。春は新緑、夏は川遊び、秋は紅葉と、四季を通じて楽しめます。養老川をさらに上流にいくと、房総の名瀑といわれる「粟又の滝」があります。緩やかな斜面の岩肌をさらりと流れ落ちる様子には、誰もが魅了されることでしょう。近くには養老溪谷温泉郷も



●粟又の滝

あるので、リフレッシュできること間違いなし！

おすすめその3

豪華絢爛な山車と迫力を求めて、小江戸のまち佐原へ。

利根川の支流・小野川の水運を生きかし、江戸時代には「北総の小江戸」と称され繁栄したまち、佐原。国の重要伝統的建造物群保存地区に指定された川沿いの商家や民家が、小江戸の風情を今も漂わせています。



●雄蛇ヶ池



●佐原の大祭

釣りスポットとしても親しまれ、また、池の周りには遊歩道が整備されているので、釣りや散策を楽しみたいという方はぜひ！

そんな佐原で、毎年7月と10月に開催される勇壮な「佐原の大祭」は、関東三大山車祭りの一つといわれています。この秋の開催は、10月8日(金)・10日(日)。まちが熱気と迫力に包み込まれます。

千葉県道NEWS

子どもたちのドングリがすくすく育っています。

圏央道と地域の自然環境との調和や共生を目指した取り組みの一つとして、昨年10月に「千葉圏央道環境体験学習会」が行われました。学習会では、木更津市立富岡小学校の3、4年生の参加により、圏央道の予定地周辺からドングリが集められ、鉢植えされました。

子どもたちは、毎朝教室に入る前に鉢に水をやるなど大切に育て、ドングリの苗は、現在では大きいもので40cmほどの高さまで成長しています。育てられたドングリは、1、2年後に苗木として植樹され、圏央道の緑化に役立てられます。

「圏央道NEWS」では、これからも生育の様子をお伝えしていきます。



●富岡小学校で育てられているドングリ(主にコナラ)(平成16年7月撮影)

圏央道インフォメーション館のご案内

「圏央道インフォメーション館」は、みなさまに圏央道についてもっと知っていただくための施設です。圏央道の説明パネルや、インターチェンジの模型、工事写真などを展示し、圏央道に関するさまざまな情報発信を行っています。ぜひお越しください。

詳細についてのお問い合わせや、見学のお申し込みは左記までお願いします。



●圏央道インフォメーション館外観



●館内の様子

所在地 千葉県木更津市下郡字今間川原 1412
開館時間 8:30～17:00 (団体のみ要予約)
電話 0438-40-6055



千葉圏央道
マスコットキャラクター
愛称決定!!



ちばじろうです!

千葉圏央道マスコットキャラクターの愛称募集に、多数のご応募ありがとうございました。厳正な審査の結果、「ちばじろう」に決定しました。ちばじろうは今後、千葉圏央道のさまざまな場面で活躍します。応援よろしくお祈りします。

PS: ほおとすくりぶと…………… 編集後記

『圏央道NEWS』の第2号、いかがでしたか? 圏央道の工事や進捗について、ご意見、ご質問がありましたら、下記までお問い合わせください。



編集・発行

国土交通省
千葉国道事務所

〒263-0016 千葉県千葉市稲毛区天台5-27-1
TEL.043-287-0311 FAX.043-287-7895
http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/

●お問い合わせは

TEL.043-285-0317 FAX.043-256-0841



国土交通省
常総国道事務所

〒300-0033 茨城県土浦市川口1-1-26
MY土浦ビル4F
TEL.029-826-2040 FAX.029-826-4671
http://www.ktr.mlit.go.jp/jousou/

神崎→大栄間の用地測量から工事までを担当します



国土交通省
東京湾岸道路調査事務所

〒273-0012 千葉県船橋市浜町2-5-2
TEL.047-433-3201 FAX.047-433-3203
http://www.ktr.mlit.go.jp/wangan/

大栄→横芝間を担当します



日本道路公団
東京建設局 千葉工事事務所

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉2-9-3
TEL.043-350-3321 FAX.043-350-3326
http://www.faipi.com/